

公表

事業所における自己評価総括表 児童発達支援

| | | | |
|----------------|-------------|----|---------------|
| ○事業所名 | 児童デイえがおと野 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2024年10月15日 | | ～ 2024年11月5日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 31 | (回答者数) 19 |
| ○従業者評価実施期間 | 2024年12月10日 | | ～ 2024年12月24日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 11 | (回答者数) 11 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年2月22日 | | 公表日 2025年3月1日 |

○分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|--|--------------------------------|-------------------------------------|
| 1 | 送迎時間の融通がきく。 | 職員が早出などして、対応をしている。 | 学校の迎えなどを少ない送迎車でいけるように配置などを考えて行っている。 |
| 2 | 自由活動で子どもたちに考えて活動する場面を多く持つようにしている。 | 声掛け等をして子ども自身に考えて行動を促しています。 | 職員の声掛け等の仕方を共有していく。 |
| 3 | 色々なイベントがある。 | 季節の行事や外での活動等色々な経験を積めるようにしています。 | 子どもたちが飽きないように色々な場所を検討しています。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|-------------------------------------|---|
| 1 | 生活環境の整備 | 個室が無い。 トイレが一つしかない。 テーブルが足りない。 | 今ある中で、安全面に注意して支援していく。 |
| 2 | ドアのカギなどが簡単に子どもに開けられる。 | 簡単なカギがついている。 | ドアなどが開けられても音で分かるようにしています。 子どもがとどかないところにカギを付ける。 |
| 3 | 送迎時間がバラバラなため出入りが激しく子どもが落ち着かない。 | 送迎場所が多い。 | 送迎時間を出来るだけ短くするように組む。 |